

いつもお世話になっております。
今月分の請求書を送付いたしますので、何卒ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。
熊本大地震により被害にあわれた大勢の方々にお見舞い申し上げます。
どうか一刻も早く適切な支援が十分に届きますようお祈り申し上げます。

満開の桜シーズンもおわり、春が深くなってきました。皆さまはいかがおすごしでいらっしゃいますか。

去年は急激に暖かくなった影響で、桜が一気に満開になってすぐに散ってしまったように記憶しています。さらに自宅の引っ越しによるドタバタで、気が付いたときには葉桜でした。今年は花冷えの日がつついたおかげで、ゆっくりとつぼみが大きくなって、ゆったりと満開になりました。

週末は家の近くのお寺をめぐる桜をながめ、会社の昼休憩には近所の公園や河川敷の桜を愛でて、帰り道にはいつもと違ったルートで寄り道しながら、今年は存分に楽しみました。

普段、大阪で見かける外国人観光客はアジアの方が圧倒的に多いのですが、4月に入ってから急に欧米の方が増えはじめました。みなさん、桜の開花を楽しみに来日されているのでしょうか。

昔見たテレビで、外国では一般的にバラのように華やかな花が好まれるが、多くの日本人が桜を好むのは「わび・さび」に美を感じることができるから、という話を聞きました。「うまみ」というのも日本人にしかわからない味覚ですが、「わび・さび」や「うまみ」のような感覚的なことが、広く世界の人々に伝わる時代なのですね。

毎年美しく咲いて私たちをこんなにも楽しませてくれる桜に、人間の私は何を返しできるのだろう・・・もっと桜を植えるとか？桜の美しさをもっと世界に知らせるとか？……。結局、これといったアイデアは思い浮かばなかったのですが、そもそも桜は、「人間をよろこばせたい。もっとよろこばれる存在になろう。」とか、「人間に感謝されたい。もっと感謝される存在になろう。」なんていうことは、一切思っていないのでしょうか。

気温や土の状態がどうなのか、どういう環境に植えられているのか、桜にはコントロールできない様々な条件の下で、ただ「桜」という命を全うしているだけなのですね。

桜への感謝の気持ちにあわせて、今年も健康で春を迎え、あたりまえのように桜が咲く、「何でも無いようできて奇跡的な毎日」にも感謝したいです。

今年も早いもので、もうゴールデンウィークに突入で、皆さまは公私ともにお忙しくされているかと存じます。お身体どうぞご自愛くださいませ。



夕暮れ時のお堀に桜がベストマッチ



花が散った後もきれいでした



平安神宮の庭園の枝垂桜も満開